「さくらの山公園と大高取山」ハイキング

３月 24 日(火)

杉山

東京のさくらの開花は３月 15 日と予報があり、３月 31 日(火)は総会が予定されていたため、さくらを見ながらのハイキングを３月 24 日(火)に決めました。しかし、新型コロナウィルスの感染が気になり、参加者が集まるのか不安でした。実施または中止の判断を早く決めるため、募集の締め切りを３月 10 日にして、参加希望者が少なかったら中止宣言をしようと考えました。ＰＲしてすぐに１名、翌日に１名、少しずつ増えて３月 10 日までに７名が集まり、その後も２名から連絡があり、当日に１名が加入。よって、24 日(火)当日は 10 名でハイキングをしました。

越生駅西口に９：３０に集まり、まずさくらの山公園へ向かい、斜面の下側から登り始め、上側にある世界無名戦士の墓を目指しました。下側のさくらはそれほど咲いていませんでしたが、上側では満開に近いくらい咲いていたことに驚きました。冷たい空気は斜面を下って底部に溜まり、温かい空気はその上に移動するので、傾斜地ではこのような事象はよくあるとのことでした。

今日は風が強く吹く １ 日でした。越生駅周辺では強風にさらされましたが、さくらの山公園から先は木々が防風林となり、強風が我々に直接当たることはなく、所々で強風のことは忘れてしまいました。しかし、大高取山山頂で昼食を食べている時や尾根を歩いている時に、木々が大きく揺れ、木々が衝突してコキィ　コキィと大きな音を立て、枝が落ちてくることもありました。

桂木観音とゆず園を通って虚空蔵尊（こくうぞうそん）と裏山にある虚空蔵尊さくら公園へ移動しました。裏山の斜面には約 150 種類のさくらを 300 本ほど植えてあります。白色、ピンク色などたくさんの花が咲いていて、越生町やさいたま新都心も見え、眺めの良い所でした。

参加者の多くはそれぞれのイベントが中止になり、自宅で過ごす時間が長くなり、精神的ストレスが溜まり、運動不足だったようです。新型コロナウィルスの感染に恐怖を感じる毎日ですが、今日のハイキングは適度な運動となり、さくらの花を見て心の安らぎを感じる事が出来、身も心もリフレッシュできた１日となりました。

世界無名戦士の墓から越生町の眺望①

世界無名戦士の墓から越生町の眺望②

大高取山山頂

虚空蔵尊さくら公園①

桂木観音前駐車場

虚空蔵尊さくら公園②

虚空蔵尊さくら公園③

虚空蔵尊前の枝垂れさくら